

国際シンポジウム：

人間性の危機的局面における現象学的想像力

【日時】2026年3月24日（火）

【場所】川内北キャンパス文科系総合研究棟 202 教室 / オンライン  
(<https://zoom.us/meeting/register/K7BRQVgFRz-evflMGKaAlA>)

10:00-10:15 趣旨説明と講演者の紹介

10:20-11:50 テュディ・ゴゼ（トゥールーズ大学、フランス）、「意味形成を錯乱させる 統合失調症的な想像力と情動性」

11:50-13:00 昼休み

13:00-14:30 イシュトヴァン・ファザカス（ヴッパタール大学、ドイツ）、「想像的なものの障害の建築術に向けて」

14:30-14:40 小休憩

14:40-15:50 澤田哲生（東北大学）、「危機的状況における想像力の機能：マルク・リシールにおける「空想身体」をめぐって」

15:50-16:40 長島慧治（東北大学博士課程）、「ジャン・ピアジェによるカント哲学の発生的転回：発生的認識論における構想力の優位について」

16:40-17:40 全体討議と閉会

フランス語での討論には通訳が付きます。

本シンポジウムは JSPS 科研費 25K03538 の助成を受けたものです。